

女性人材リスト 登録者募集

熊本市は、誰もが平等に社会参画し、個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力ある社会を目指しています。しかし女性の参画が不十分な現状があります。そこで、より多くの女性に政策・方針を決める過程へ参画していただくことを目的に、「熊本市女性人材リスト」を作成しています。

この人材情報は、熊本市の審議会等の委員への登用や講演会等の講師選定の際に活用されます。積極的なご応募をお待ちしています。

応募資格 18歳以上の熊本市民で、専門知識をお持ちの方、国家資格を有する方、公的機関における審議会等への就任実績がある方、講演会活動・執筆活動等の実績がある方、勤務先や各団体で社会活動やボランティア活動をしている方、市政や地域の発展に熱意を持って貢献できる方など

募集期間 随時

申し込み方法 「女性人材リスト登録票」をメールまたは郵送でご提出ください。登録票は、男女共同参画課にて配布またはホームページからダウンロードできます。



問い合わせ・申し込み 熊本市男女共同参画課 ☎096-328-2262 E-mail: danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp

「わたしもあなたも 自分でのための ライフデザイン ～働く・生きる・出会う～」

熊本市は6月24日(土)、元テレビ局アナウンサーで現在「ヒトコト社」代表の村上美香さんを講師に、ワークライフバランスに関する講演会を熊本市男女共同参画センターはあもにい多目的ホールで開催しました。6月23日～29日は男女共同参画週間。日本で男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるために設けられた週間です。毎年、熊本市でも熊本県弁護士会と共催で記念事業を実施しています。



講師 株式会社ヒトコト社代表 **村上 美香さん**

熊本市で生まれ育ち、地元の民放テレビ局でアナウンサーやキャスターを務めた。2018年「ヒトコト社」を設立。その後、一般社団法人「ライフデザインアカデミー」の認定講師となり、ライフデザインのメソッドを紹介している。

「ライフデザイン」という考え方

24年勤めていたTV局を辞め、コミュニケーションを大切に会社「ヒトコト社」を設立した村上さん。独立して1年後、一般社団法人「ライフデザインアカデミー」の認定講師に。「生きる」ということは、時間を使うこと。自分の残りの時間を使って何を、いつ、どのようにするのか、具体的に決めて行動すること。それが「ライフデザイン」の定義だと村上さんは言います。「0歳で生まれ、いつかは死ぬ。そして1日は24時間というのは、すべての人に共通している。何かをやるう！」と感じる原動力を「快」、ストレスを感じる物事を「不快」とするならば、限られた時間の中で、「快」の感情を増やすためにできることを考える見つけていく。または「不快」の感情を減らすためには何ができるのか、に焦点を当てて人生設計することが、ライフデザインのポイントの一つであると伝えました。

限りある時間をすてきな一日に

「三度の飯より仕事が好き。休みはいいですね！」というモータリヤーラーマンだった。TV局で働いていた時代、そんな村上さんに大きな影響を与えたのは、自身の病気と友人の病死、そして自分の仕事をすつと応援してくれていた母親の突然の死だったといえます。

人生最後の日に後悔しないために

講座の終盤では、がんを罹患して知り合った友人が作った詩を紹介。「人生最後の日をイメージしたことはありますか。あなたの人生が一年後に終わるなら、一番後悔することは何でしょうかと、会場へ村上さんが静かに問いかけました。今日の話は忘れてもいい。でも自分のためにできることは何か、そのために、今をどう生きるかを考えてみてほしい」と村上さんが結ぶと、会場は温かい拍手に包まれました。

その後、熊本を大規模地震が襲いました。被災地の取材現場で、村上さんはボランティアが見つけた1冊の日記と出会います。その日記の持ち主は、地震の際、家屋の倒壊で亡くなっていた。日記には、何気ない日常の1ページが綴られ、その最後はすべて「今日もすてきな一日だったと締めくくられていました。その一言に衝撃を受け、村上さんは「命の時間には、限りがある。私もすてきな一日を送りたい」と独立を決めたといえます。

「ことは一言を大切に 人の思いや生き方人事を ひとつひとつ(一)事丁寧に伝える」という思いを込めて、社名を「ヒトコト社」に決定。ここから村上さんの新しいキャリアが始まりました。

★編集員も参加しました！

人生でやりたいことを実行するために具体的に何をするか計画する「ライフデザイン」。日々の生活に追われる中で、人生でやりたい事をじっくり考えず「これはマズイ！」と気付けました。「今日もすてきな一日だった」と思えるように、感謝する日を積み重ねていきたいです。

市民編集員 中津海麻紀さん

村上さんが参加者へのインタビューを挟みながら、ライフデザインについて楽しく話してくださいました。また、報道の仕事を通して熊本地震の犠牲になった方のご遺族と関わったことや、ガンを患ったこと、母親や友人といった大切な人を亡くしたことなど、何度も死と向き合った体験談に心を強く揺さぶられました。「人生最後の日をイメージして、今をどう生きるかを考え、自分のために、大切な人のために、具体的に行動しようと思えます。」

市民編集員 徳永邦子さん

参加者の声

- ・日常のあたたかさに流されている毎日ですが、久しぶりに人生について考える時間。きっかけがもてました。
- ・なんとなく過ごしている日々に行動を起こすことの大切さを知ることができました。思っているだけでなく少しでも行動していいことと思えました。

information

男女共同参画課相談室のご案内

熊本市では、下記の相談窓口を開設しています。相談は無料、どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺い、秘密は固く守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

| | 内容 | 相談日時 | 電話番号 |
|------------------------|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
| DV相談 | 配偶者等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします | 電話相談 月～金曜 8:30～17:15 | 096-328-3322 |
| | | メール相談 いつでも可能 ※ただし、回答に1週間程度かかります | dv_soudan@city.kumamoto.kumamoto.jp |
| DV法律相談 | DVに関する相談に弁護士がアドバイスします | 面談相談 毎月第2、3木曜 13:00～16:00 | 面談には予約が必要です 予約専用電話 096-352-2587 |
| 専門相談 男女共同参画に関する法律相談 | 離婚・親権・各種ハラスメントなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします | 面談相談 毎月第4木曜 13:00～16:00 | (月～金曜9:00～16:00) |

※ご相談は、各区福祉課でもお受けすることができます